

Hosei University

# 景觀研究室

VOL.  
06



# 2020

KEIKAN LAB. INTRODUCTION



## さあ、外の世界へ飛び出そう。

良い景観とは何だろう。良い土木って何だろう。

橋梁、河川、港湾、防災、公園、公共空間、道路、街並み、…。地域の歴史を学び、人の動きを知り、まちのイメージを探る。何もかもが景観分野の対象で、景観を構成する重要な要素。

「景観」という言葉は幅広く、無限大の可能性がある。

自分の体でまちを見て、聞いて、考えて、体感しよう。

## ようこそ、景観研究室へ。

## CONTENTS

景観研究室 2020

- |    |               |    |                 |
|----|---------------|----|-----------------|
| 04 | 景観研究室         | 17 | デザインワークショップ・コンペ |
| 06 | 2019年度研究室論文紹介 | 18 | 卒業生・修士生の進路      |
| 08 | 景観研のスケジュール    | 19 | 先輩たちへのインタビュー    |
| 10 | ゼミナール         | 20 | 教員の紹介とQ&A       |
| 11 | 学会発表          | 21 | 景観研の大学院         |
| 12 | ゼミ合宿          | 22 | メンバー紹介          |
| 14 | 対外活動          |    |                 |

# 景観研究室とは

## 景観工学という学問と研究室紹介

法政大学景観研究室は、日々の研究活動に加えて、街歩きやゼミ合宿、そのほか数多くの対外活動を通じて、たくさんの人と出会い、たくさんの成長ができる研究室です。ここでは、私たちが普段目にする「景観」とはどのような特徴を持つものなのか、そして、「景観工学」とはどのような分野なのかを紹介します。

### 景観とは？

みなさんは「景観」という言葉から何を連想しますか？  
 目の前に映える風景や景色そのものだと考える人もいます。景観研究の第一人者である中村良夫は「いうまでもなく**景観とは人間をとりまく環境のながめ**にほかならない。しかしそれは**単なるながめではなく、環境に対する人間の評価と本質的ななかわりがある**」と述べています。すなわち、「景観」をみることは、目に見えるながめそのものを捉えるだけでなく、**その土地の自然や風土、そしてそこに生ける人間との間に存在する関係性を読み解こうとする行為**なのです。



■ 私たちは風景から何を読み取るのでしょうか（浜離宮恩賜庭園）

### 景観工学とは？



景観に関する学問は、土木工学や建築学、造園学などの工学系分野だけでなく、地理学や歴史学、社会学などの人文系分野、さらには心理学などの認知科学系の分野にまで渡ります。

土木分野における景観研究は、高速道路の建設において安全で快適な走行を実現するために、ドライバーからの見え方を設計する必要が生まれたことをきっかけとして始まりました。元来、国土という人々の生活の舞台を作る学問である土木工学において、**造形物をその土地によりふさわしく、人々がより使いやすいものにしようと考えることが土木工学で景観を研究する意義**となっています。また、現代では**地域社会の再生やそこで暮らす人々の心の豊かさを育むことも土木の仕事に求められています**。景観工学は、こうした広い観点から私たちがとりまく環境をめぐる多様な要望に応えることができる学問なのです。



■ 景観設計は高速道路建設を皮切りに始まった



■ 景観デザインの先駆者的事例（龐大橋）



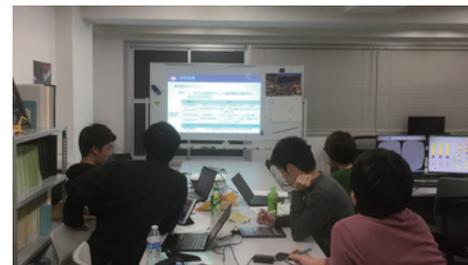
■ 震災復興の象徴となった女川駅前レンガみち

### 景観研究室とは？

#### 景観研の概要

東京大学社会基盤学科景観研究室発足など 1990 年代以降、全国に景観の研究室が作られていきました。法政大学景観研究室は、2012 年に福井恒明教授が法政大学に着任して創設した研究室です。

現在、**学部生 9 名、修士 9 名**で活動しており、これまでに **77 名の卒業生**を輩出しています。



■ 学生同士で議論を交わす様子

#### 景観研の研究

研究内容は「景観」のみにかかわらず、**幅広いテーマから興味を持ったものを選ぶことができ、自分で研究テーマを考**えることもできます。

研究活動では幅広い視点を身につけ、その中で「**自分で考え行動する**」力を養うことができます。人によって研究内容が大きく異なるため、論文ゼミでは同級生や先輩の発表から多くの知見を吸収でき、議論を通して論理的な思考力を磨くことができます。これらの能力は、研究だけでなく、将来、社会人の基礎力として非常に役立ちます。



■ 学会発表後に大学の枠を超えて交流する景観分野の学生



■ 景観業界の著名人との意見交換（東大名誉教授の内藤廣さん）



研究室の日常

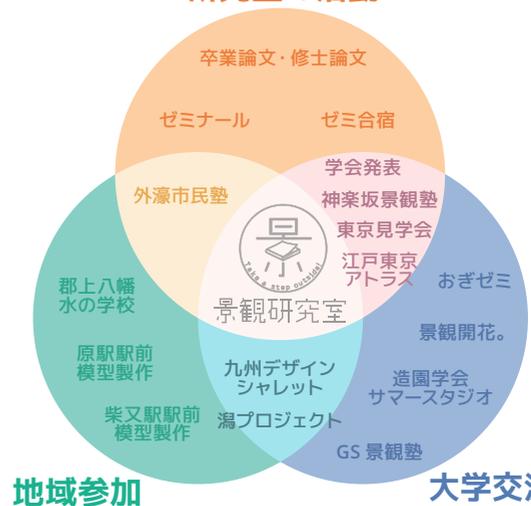
4 年生になるとデスクが与えられ、研究の悩みを共有したり、雑談したり、景観研のメンバーと楽しく活動します。

#### 景観研の幅広い活動内容

景観研では**日常の研究に加えて研究室の外にも向いて多くの活動**をします。フィールドワーク、催事への参加や最大のイベントであるゼミ合宿によって、日本各地に足を運ぶことで貴重な経験が得られます。

さらに、設計コンペへの参加、他大学との勉強会といった外部との交流から様々な視点で都市・地域景観についての知見を深めています。このような活動で得た体験に基づく疑問や気づき、新たな発見とともに成長できるのが景観研の良さです。

#### 研究室の活動



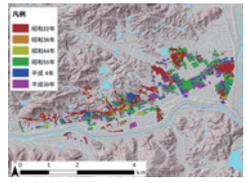
# 2019 年度研究室論文紹介

## 学生生活の集大成!

研究とは、学部生にとって一年間という長い期間にわたる初めての作業。修士にとっては一度経験してはいるものの学部生のときよりレベルの高いものが求められる。みんなで悩み、模索し、努力した一年間の集大成。



### 修士論文



#### 水害常襲地における市街地拡大過程とその要因 一倉敷市真備町を対象に

久保 拓巳

近年の水害被災地はもともと浸水リスクの高い地域が市街化されたところが多い。2018年西日本豪雨の被災地である真備町の市街化の過程を過去の空中写真から再現し、その要因を地域の発展と都市計画制度の運用、河川整備の経緯から明らかにした。



#### 水に関わる地域活動における主体の参加意図

田中 咲 **2019年度 優秀修士論文賞 第2位**

水辺に関する市民活動が各地で行われている。長期にわたる活動継続を可能にする条件を探るため、外濠市民塾など都内の3つの活動参加者にヒアリングを行い、何が参加者のモチベーションを支えているのかを心理学的知見を援用して分析した。

### 卒業論文



#### 新聞・雑誌記事における景観概念の変遷に関する文体論的研究

相澤 航平

「景観」という用語の指す内容は幅広く、状況によって意味が変わるためわかりにくい。1900年以降の新聞記事と専門学会誌から「景観」が使われた文章を抽出し、テキスト分析の手法を用いて時代ごとに「景観」が表してきた概念の変遷を明らかにした。



#### 中世港町における機能と主体の構成

会田 圭吾

国土交通省では港湾と都市を一体的に考える「みなとまちづくり」を推進している。よい港町を構想する知見を得るため、日本の中世港町に関する文献調査から、伝統的な港町が持っていた幅広い機能やそれらの主体が広域にわたることを指摘した。



#### 郊外商業施設における「居場所」的利用

江面 優大

都市郊外では商業施設が利用者にとって単なる買い物先ではなく居場所にもなっている。大型ショッピングセンター内の広場やコンビニがどのように居場所として使われているかを観察し、利用者の年齢層やグループ構成、行動内容、時間帯に注目して考察した。



#### 葛飾柴又の文化的景観における生業の継続性

及川 啓太

「重要文化的景観」制度では建築物だけではなく生業も保全の対象である。「葛飾柴又の文化的景観」の対象地である帝釈天門前の商店街の店舗を対象に、商品の製造や材料仕入れ、後継者に関するヒアリングを行い、生業の特徴や継続上の課題を考察した。

### 卒業論文



#### 名所案内記にみる近世江戸の名所認識の変遷

小幡 紗梨

都市内の名所を紹介する名所記は江戸時代以降数多く発行されてきた。江戸時代の4つの江戸に関する名所記で紹介された場所や紹介内容を分析し、江戸の都市発展やインフラ整備、娯楽文化が名所に反映し、江戸に対する認識が変化したことを考察した。



#### 店舗閉鎖後の形態が商業地街路の印象評価に与える影響

加計 幸陽 **2019年度 優秀卒業論文賞 第2位**

商店街の空洞化による魅力低下が課題となっている。VR上に構築した実在の商店街に対して店舗閉鎖後のいくつかの状況を設定し、疑似歩行による印象評価実験を行った。空き店舗や駐車場の比率と商店街の印象評価の関係を定量的に分析した。



#### 利用者行動調査による公園施設の多機能性に関する研究 一千代田区内の4街区公園を対象に

佐伯 雛

都市内の公園は多様な利用者がそれぞれの目的で訪れる。公園設計に活かす知見を得るため、千代田区内の4か所の公園において利用者の属性・行動・利用施設についての調査を行い、座る行動への需要の多さや柵・段差で見られる行動の多様性を指摘した。



#### スカイライン形状マッチングによる山岳写真の撮影方向特定手法開発

関根 大稀

美しい山岳風景は保全すべき観光資源である。登山者によるSNS投稿写真の撮影対象を分析すれば、注目されている風景を特定できる。その基礎技術として、地形データから生成したスカイラインと写真を照合し、写真の撮影方向を自動判別する手法を開発した。



#### 東京における下町イメージの変遷

高橋 有希

東京で下町と呼ばれる地域は時代により変化している。明治以降の旅行雑誌やコラム、随筆から下町に関する記述を抽出・分析した結果、明治から昭和にかけて下町のイメージが大きく変わり、現在の下町イメージの起源が1960年代にあることを指摘した。



#### 千代田区を対象とした地域史資料のアーカイブ化

藤田 景 **2019年度 優秀卒業論文賞 第3位**

歴史を尊重したまちづくりには古地図や古写真の参照が欠かせない。千代田区古写真1134葉について撮影箇所や時期・出典を整理し、災害時や水辺に関する写真が多いことを指摘した。これらをウェブ公開可能なデータベースシステム Omeka に実装した。

昨年度の卒業論文審査会・修士論文審査会では、3名が優秀論文賞を受賞しました。また、学会発表でも田中咲さんやOGの堀川萌さんが優秀講演賞を受賞するなど、研究室全体で大躍進の一年となりました!

# 景観研のスケジュール

景観研に配属されたなら

景観研に配属されるとたくさんのイベントが待っています。本章では景観研究室に配属されてから過ごす日々を紹介します。



4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

B3

学部3年

B4

学部4年

M1

修士1年

M2

修士2年

- 研究室行事
- 研究活動
- 対外活動

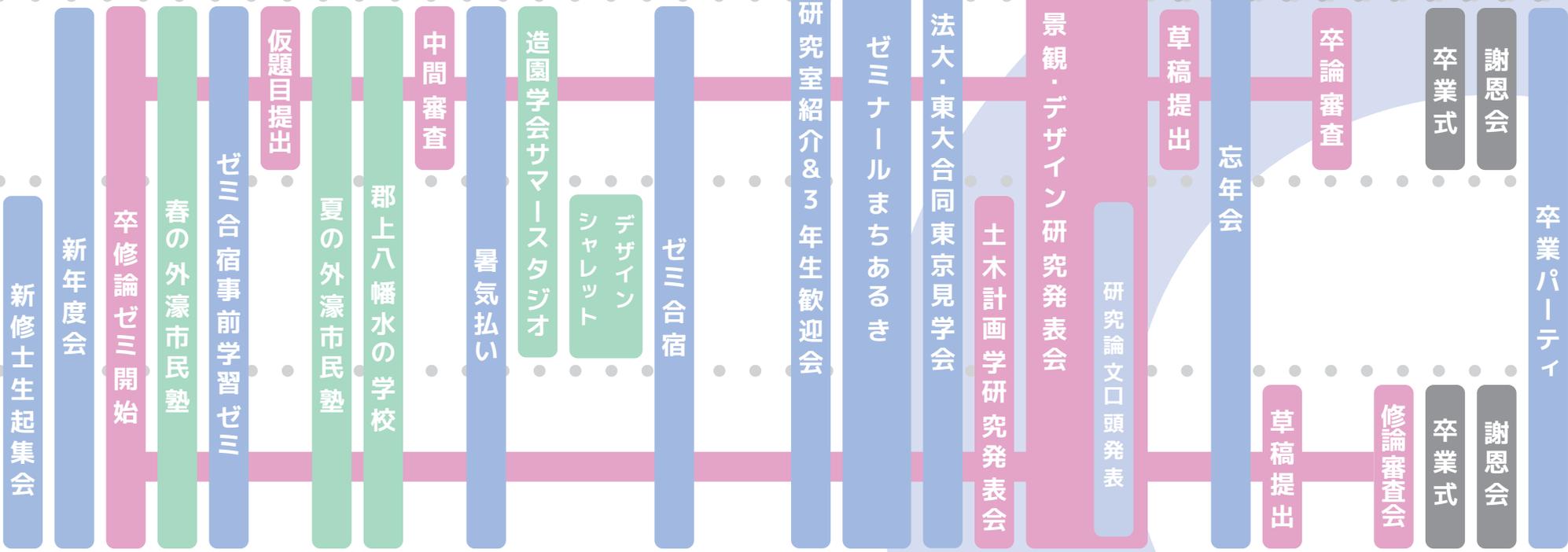
ようこそ、景観研へ！  
景観研生活スタート！

配属

ポスター発表

おぎ流小論指導

卒論に向けて  
ウォーミングアップ！



# ゼミナール

## 3年生初めての研究室活動

景観研究室では、毎年3年生のゼミナールの授業として、研究室全員でのまちあるきを行います。まちあるきは、計画や設計実務に関わった方々をゲストとして呼び、詳しい解説を聞きながら現地を歩きます。また、2019年度は、エンジニア・アーキテクト協会による土木デザイナーの仕事の紹介、教育技術委託の荻原知子さんによる小論文指導も行われました。ゼミナール後に行われる懇親会では、ゲストの方や景観研究室OB・OGの方など、様々な方のお話を聞くことができる機会があり、人脈を広げるチャンスでもあります。

### まちあるき (2019年度)



常磐橋見学の様子



常磐橋石橋の復旧

「日本橋川と常磐橋・常盤橋」では、文化財保存計画協会の西村祐人さんに常磐橋修復現場を解説していただきました。常磐橋は都内最古の石橋であり、このような文化財の工事を間近で見られたことはとても貴重でした。

「明治神宮内外苑と緑地計画」では、大日本コンサルタントの松崎喬さんに解説していただきました。都市における緑の重要さや、樹木の奥深さを知り、土木と植物の両方の視点をもつことが大切だと感じました。



絵画館前のイチチョウ並木



新国立競技場前



大橋ジャンクション



空中公園、目黒天空庭園

「首都高速道路大橋ジャンクションと目黒天空庭園のデザイン」では、首都高速道路株式会社の内海和仁さんに解説していただきました。周辺環境やまちづくりに対する配慮などを、実際に歩くことで感じることができました。



和泉川



吉村さんの解説を聞く学生たち

「和泉川・関ヶ原の水辺・東山の水辺」では、元横浜市役所職員で、吉村伸一流域計画室の吉村伸一さんに解説していただきました。水辺の整備の過程や意図、細かい配慮を知り、これから水辺を見るとき視点を得ることができました。

「横浜のまちづくりの最先端」では、横浜市役所の桂有生さんに解説していただきました。随所で赤レンガ倉庫が見えるように配慮された景観計画など、歩行者目線で多様な整備が行われたことを実感することができました。



赤レンガ倉庫



はまみらいウォーク



土木デザインを仕事にする

「土木デザインを仕事にする」では、エンジニア・アーキテクト協会の方々に実際の仕事内容を紹介していただきました。他大学の景観系研究室学生も参加し、終了後の懇親会では、多くの人と交流・意見交換を行うことができました。

## 小論文指導



論文の心得(おぎボード)

2019年度のゼミナールでは卒業論文の準備段階として、小論文指導が行われました。卒論を書くにあたって文章力はとても大事です。口語と文章語の違いや読者に伝わるような書き方、論理的組み立てなど、すぐには改善できないものがたくさんあります。今までの大学のレポートでは指摘されてこなかったことが多く、とても貴重な機会です。

# 学会発表

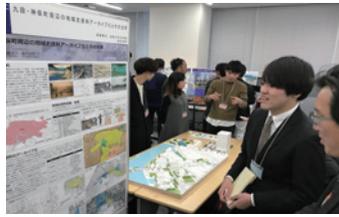
## 全国の研究者が集まる発表会

### 景観・デザイン研究発表会 口頭発表

景観研究室では、毎年M1とM2が土木学会景観・デザイン研究発表会で各々の研究成果を発表しています。2019年度は東京都の日本大学駿河台キャンパスで行われました。全国各地の研究者が集まる中で発表を行う様子は緊張感が漂うものであり、自分の研究に対して様々な視点から意見をもらいフィードバックを受けることができるとも刺激的な場です。2020年度はオンライン開催となりました。



優秀講演賞を受賞した田中咲さん(M2)



ポスター発表をする田邊喬太さん(M1)



口頭発表をする増田政弘さん(M1)



優秀講演賞を受賞した堀川萌さん(OG)

### 景観・デザイン研究発表会 模型展示(ポスター発表)

毎年12月に行われている土木学会景観・デザイン研究発表会では、B3の必修科目であるデザインスタジオ2で作成した都市模型を出展しています。B3は、研究室に配属されてから初めての大きな仕事として、広域模型・個人模型のブラッシュアップと紹介パネルの作成を協力して行います。展示当日は、多くの方々からの質問に対応し、学会の雰囲気を感じました。学会後の懇談会は、他大学の学生や、全国各地から集まった専門家の方々と交流できるめったにないチャンスです。

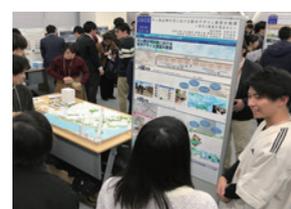
オンライン開催のため2020年度は行いません。



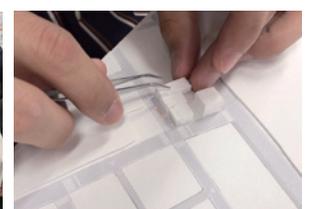
完成した模型と笑顔溢れるB3



越中島1/1000模型



多くの質問を受けるB3のみんな



細かい建物の配置

# ゼミ合宿

～まだ見ぬ景観を求めて旅に出る～

## ゼミ合宿とは

—みなさんはこれまでにどんな景観と出会いましたか—  
夏休みとなれば、有名な観光地やテーマパークに行くのもよいかもしれませんが、しかし、私たちが住む日本には、悠久の自然が広がる山岳、歴史や文化が色濃く残る集落などまだ見たことがないような景観がたくさん存在しています。景観研究室では、このような観点から**仕事や旅行では訪れる機会が殆どないような景観を求めて、毎年夏にゼミ合宿を行っています。**

景観研究室のゼミ合宿は学生主体で企画を行い、合宿地に関する**事前学習としおり作成を行ったうえで現地に赴きます。**単なる観光旅行とは違って専門的な目線で風景を読み解き、生きた知見を得られ、景観を考える感覚を磨きます。

ゼミ合宿に参加することで、これまで知り得なかった世界を知り、新たな価値観に出会えるかもしれません。



2019年度のゼミ合宿行程（東京都—丹波篠山—神戸）

## ゼミ合宿までの流れ

### May ●●● 候補地プレゼン

今年のゼミ合宿の合宿先を決めるプレゼン大会を開催します。



### Jun ●●● 事前学習ゼミ

合宿地や見学先の見どころや歴史などを調査し、事前学習ゼミで深めます。



### Jul ●●● 合宿のしおり作成

事前学習ゼミで学んだ内容をもとにみんなで合宿のしおりを作成します。



### Aug ●●● 前乗り・合宿本番・後乗り

合宿先に集合してゼミ合宿スタート!!  
合宿終了後は、後乗りで更なる旅へ!!

## Day1 舞鶴—宮津—伊根



伊根の舟屋



旋回橋



舞鶴・吉原地区



リフトに揺られてみる



橋立明神



舞鶴



天橋立



海鮮に舌鼓



ウミネコに乗られてみる



みんなでBBQ



ぼたん鍋



布引五本松ダム



布引の滝

## Day2 丹波篠山—神戸



集落丸山



丹羽篠山



ガイドツアーに参加



明石海峡大橋



旧外国人居留地



震災メモリアルパーク



明石海峡大橋



神戸港



神戸・三宮

# 対外活動

## 研究室外での活動

景観研究室の活動は研究室にとどまりません。他大学や地域の方々との交流・ワークショップ・勉強会・まちあるきなど多岐に渡ります。これらの活動の企画、運営は学生が主体となって行っています。対外活動では多くのことを学び、たくさんの人と交流することができます。学生のうちに様々な事に携わり、主体的に活動できることはとても貴重な経験となります。ここでは、そんな様々な対外活動を紹介します。

### 外濠市民塾

外濠市民塾は、外濠近傍の住民や大学生、高校生、また民間企業とともに、**知識を共有し意見を交わすことで外濠の未来を考えていく場**として、2013年に発足しました。主に学生が運営の中心となってセミナーやワークショップ、まちあるきといった活動を行っています。2019年の8月には、外濠で行われている浚渫工事についての概要説明と現地見学を行う会を開きました。振り返りワークショップでは、感想や外濠に関する気づき、今後の外濠について議論しました。他大学の学生や高校生、地元住民の方々といった**普段関わることのないの方々との交流は、とても貴重な経験**といえます。



浚渫工事の説明 | 見学後のWSの様子



まちあるきの様子

### 郡上八幡 水の学校

岐阜県郡上市八幡地区は長良川の上流に位置します。吉田川、小駄良川が合流する恵まれた地形の中で育まれた水の文化を、地区内各所で見ることができます。郡上八幡水の学校では、水路の魅力や歴史など、**郡上八幡の魅力を発信するための疾走調査や研究成果に関する講演会**を、学生が中心となって行っています。実際に水路を探検することで、水路と人々の関係性や文化について学び、イベントのお手伝いを通して、現地の方々と一緒に楽しく交流することができます。



地元の方々とはスタッフ



地区に張り巡らされた水路 | 日本三大盆踊り・郡上踊り



講演会の様子 | 水舟

### 東京見学会

東京見学会は、東京大学景観研究室が25年以上継続している伝統的な行事で、2014年からは法政大学景観研究室と共同で開催しています。企画・運営・見学中の説明を学生が中心となって行います。日本橋、丸の内、日比谷、銀座、汐留といった**東京都心に残る明治から昭和にかけての近代化遺産を先生方にも解説していただきながら丸1日かけて巡ります**。最後に浜離宮から船で隅田川の上流へ様々な橋を眺めながら進み、浅草へ向かいます。普段何気なく過ごしている**東京の歴史に改めて目を向けることができる貴重な機会**です。また、同じ場所に毎年行くことで、去年の自分とは違った視点や見方を発見できる機会でもあります。



銀座中央通り歩行者天国



浜離宮恩賜庭園 | 説明するM1の堀越義人さん



東京駅と丸の内駅前広場

### 江戸東京アトラスプロジェクト -EToS-



田中優子総長が参加された研究ワークショップ

江戸東京アトラスは、法政大学江戸東京センター (EToS) の活動のひとつです。景観研と文学部地理学科米家志乃布ゼミが合同して行っています。景観研究室では、**江戸から明治期に描かれた浮世絵や名所図会を対象に研究を行っています**。2019年10月には、名所江戸百景や新撰東京名所図会、銅像に関する地図作成の成果と、それに対するディスカッションを学内の先生方と共に行いました。その後の懇親会では、法政大学総長である田中優子先生や法政大学特任教授である陣内秀信先生など多くの方々とお話しすることができました。



研究ワークショップの様子 | 米家志乃布ゼミとの打ち合わせ | 田中優子総長を囲む懇親会

## 神楽坂景観塾

神楽坂景観塾は、tetorの山田裕貴さん(図学及演習兼任講師)と福井先生が2019年度から共同で開催している企画です。社会や環境が劇的に変化していく中で、職能の形も変化していきます。特にこれから社会に関与していく私たち学生は、分野を超えた協同により、直面する問題を解決していかなければなりません。神楽坂景観塾では、社会の問題や職能について**ゲストレクチャーをお呼びして議論し、問題意識の共有や交流を図っていきます**。会の終了後には神楽坂周辺のお店で懇親会が開かれます。より深い議論や個人的なお話を聞くことができるチャンスです。



質疑応答の様子



参加者は学生以外にも

## 柴又駅前広場模型製作

葛飾区柴又の地域の顔となる**柴又駅前広場の改修事業のためスタディ模型製作**を、2019年度から行っています。葛飾区柴又是都内では初の重要な文化的景観に指定されています。現地調査を行い、適切な模型サイズや模型製作範囲を検討し、学生間で議論を重ね模型製作に取り組みました。年末年始の作業でハードなスケジュールでしたが、大きな達成感を味わいました。また、模型の完成後、葛飾区の方々との協議に参加し、模型を用いた計画検討の重要性を感じることができました。



制作した柴又駅前広場の模型

## おぎゼミ

おぎゼミとは、東京大学の博士課程学生であり、景観研究室の教育技術委託の**荻原知子さん(通称:おぎさん)**によって**東京大学で開催されているゼミ**です。ゼミでは東京の近世後期から近現代における都市空間や社会基盤と個人の在り方との関係性について議論しています。東大景観研の中井祐教授や学生とともに議論することで普段のゼミとは一味違う刺激を得ることができます。



おぎゼミの様子

## GS デザイン会議

GS デザイン会議は、実践の蓄積を土台にして、来るべき時代の総合的な空間デザインをより広範に実現するためのプロ集団、強力で密な分野協働型の専門家ネットワークを目指すものです。2019年6月と10月に行われた第1回、第2回**GS 車座会議「ヒントください」**は、身近な問題意識を交換する場として開催されました。防災景観論を大きなテーマに、活発な意見交換が続き、景観論だけでなく人生における挫折の意味など、広範な議論が行われました。



第1回GS車座会議の様子



第2回GS車座会議の様子

ここまで紹介してきた様々な活動の参加には、知識や技術よりも、やりたい・挑戦してみたいと思う気持ちの方が大切です。学生のうちでしか経験できないせっかくの機会、一歩踏み出してみませんか？

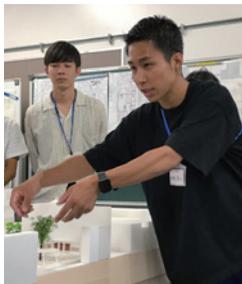
# デザインワークショップ・コンペ

## 仲間と協力して入賞をめざす

景観研究室では、有志がさまざまなデザインワークショップ(WS)やコンペに参加しています。毎年夏には九州デザインシャレットや造園学会サマースタジオ、冬には景観開花。やUDC都市デザイン競技などのイベントが行われます。これらに積極的に参加することで、対外的評価を得ることができ、自分たちの立ち位置を知ることにも繋がります。ここでは、これまでに景観研究室のメンバーが参加したWSやコンペについて紹介します。

## 九州デザインシャレット

九州デザインシャレットは、風景デザイン研究会が主催する**合宿型の設計演習プログラム**です。2019年度は、「まちへ深く誘う公共空間をデザインする」をテーマに長崎市で開催されました。専門家や実務者と交流しながら、設計に必要な検討作業を体系的に学ぶことができるイベントです。



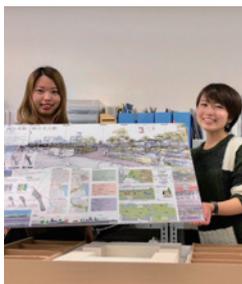
景観研から堀越義人さんが参加!



会議は夜まで続くことも

## 景観開花。

「景観開花。」は、東北大学景観研究室が中心に運営する**土木デザインの設計競技**です。2018年度のテーマは、「映える」で、田中・八杉チームが三重県桑名市長島町の輪中を対象地として参加しました。「景観開花。」は、2020年度から内容をリニューアルして開催される予定です。



田中咲・八杉遥チームが参加!



完成した提案は佳作を受賞!

## 造園学会サマースタジオ

造園学会サマースタジオは、さまざまな専攻の学生とチームを組み、**4日間の短期集中型で設計提案を行うデザインワークショップ**です。2019年度は、「60年後の代々木公園に何を残すか "五輪ミュージアムパーク" を描く」をテーマに土木・造園・建築など専攻の枠を超えた創造的な提案を行いました。



2019年は修士から4名が参加



田邊チームは最優秀賞を獲得!

## まちづくり・都市デザイン競技

まちづくり・都市デザイン競技は、**都市づくりパブリックデザインセンターが主催するデザイン競技**です。2019年度は愛知県岡崎市を対象地区に実施されました。景観研究室からは2チームが参加し、地域にふさわしい整備計画やまちのあり方を提案しました。



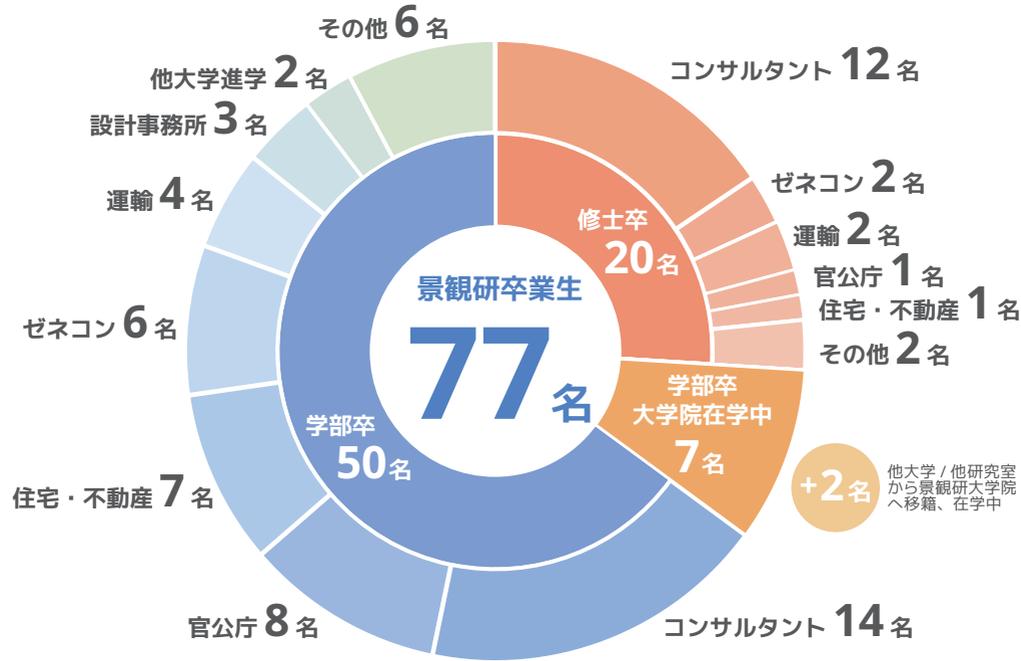
B4チームが作成したパネル



M1チームが作成したパネル

# 卒業生・修了生の進路

景観研の学部卒・修士卒の就職先



	学部卒	修士卒
進学	法政大学大学院, 東京工業大学大学院	---
コンサルタント	オリエンタルコンサルタンツ, 建設技術研究所, ジオサーチ, セントラルコンサルタンツ, 乃村工藝社, 東急設計コンサルタンツ, 東京建設コンサルタント, 日本エンジニアリング, 総合技術コンサルタント, 国際開発コンサルタンツ, 中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京, 復建エンジニアリング, 三井共同建設コンサルタント	アイ・エス・エス, オオバ, オリエンタルコンサルタンツ, 建設技術研究所, 大日本コンサルタント, 中央復建コンサルタンツ, パシフィックコンサルタンツ, ハートビートプラン
住宅・不動産	UR 都市機構, 一条工務店, 住友不動産シスコ, 三菱地所リテールマネジメント, タカラレーベン, 大和ハウス工業, NTT 都市開発	大和ハウス工業
官公庁	千葉県, 茨城県, 静岡県, 福岡県, 板橋区, 草加市, 横浜市, 千葉市	流山市
ゼネコン	鉄建建設, 大成建設, 五洋建設, 前田建設工業, 戸田建設	鉄建建設, 三井住友建設
設計事務所	類設計室, DO 設計, Tetor	---
運輸	小田急電鉄, 西武鉄道, 中日本高速道路, JR 東海	東日本高速道路
その他	Sony Music Artists, 東京ガスリリックリビング, オリエンタルランド, 三井化学東セロ, LIXIL	東芝, るくパレエ教室

## 景観研のアルバイト

景観研では、希望する学生はコンサルタントや設計事務所でのアルバイトに参加できます。例年は福井先生やOB・OGと繋がる企業がアルバイト先になることが多く、普通のバイトでは体験できない実際の業務体験や模型製作技術の習得などが見込めます。その後の進路検討や幅広い人脈づくりにも繋がり、とても有意義です！

**アルバイト先事例** オリエンタルコンサルタンツ、設計領域、Tetor、都市環境研究所、プランニングネットワーク など

# 先輩たちへのインタビュー

## 2017 年度修士卒

### 蝦名遼祐さん / パシフィックコンサルタンツ



#### 1. 自己紹介 (今のお仕事)

大学院修了後、建設コンサルタント会社に就職し、都市公園や駅前広場、道の駅、港湾施設、動物園などの土木・ランドスケープ分野の計画・設計に関わっています。最近では、民間の子ども向けの遊び場施設の設計も担当しており、公共施設とは違った空間づくりの勉強中です。

#### 2. 景観研で学んだこと

わからないことについて考えるためのプロセス。あとはドバクってすごいっていうこと。

#### 3. 福井先生の好きなところ

いろんな人に会うチャンスがくれるところ。

#### 4.3 年生へひとこと

景観研では、**いろんな場所に行き、様々な年代・立場の人に会うことができます。**福井先生の名前を盾にすけずけとコミュニティに突っ込みましょう。後始末は先生や頼れる先輩がしてくれるはずですよ(笑)

## 2018 年度修士卒

### 橋本航征さん / 東日本高速道路



#### 1. 自己紹介 (今のお仕事)

上信越自動車道の佐久管理事務所で橋梁の設計業務と補修工事の発注から進捗管理を担当しています。最近は耐震補強や床版取替の設計が始まり、橋の技術的な知識を習得しつつ現場を見て学ぶ毎日を送っています。

#### 2. 景観研で学んだこと

他大学の先生、学生や実務者の方々との**交流が多く、人の話を聞いたり相談したりすることの楽しさと大切さを学びました。**

社会人になると人付き合いが少し限定的になるので、学生のうちに経験できてよかったです。

#### 3. 福井先生の好きなところ

優しく親身でよく学生の性格を理解していること。そんな大人は他にいません。卒業しても会いたくなる、それが福井さんです。

#### 4.3 年生へひとこと

**大学院進学!**興味のあることをじっくり考えられます。

## 2019 年度修士卒

### 田中咲さん / ハートビートプラン



#### 1. 自己紹介 (今のお仕事)

ハートビートプランという大阪のコンサルタント会社に就職しました。今の担当業務は3つで、駅周辺道路空間の再編、ニュータウン活性化に向けた検討、駅前広場やまちなか拠点施設の運営に関する事業の支援を行っています。学生時代にお世話になった先生や友人とは、業務で再会したり勤務地が同じだったりして交流が続いています。

#### 2. 景観研で学んだこと

自分は無知だということ。疑問をもつこと。**景観研でこの分野の面白さを知りました。**

#### 3. 福井先生の好きなところ

学生に真剣に向き合ってくれる。大体何でも見透かされる(女心は微妙)。

#### 4.3 年生へひとこと

研究室に行ったら先輩に話を聞いてみるのが一番! 親身になって相談に乗ってくれる人達です(もちろん卒業生も Welcome!)

# 教員の紹介と Q&A

## 福井恒明先生ってどんな人？

### 福井恒明先生とは？



出身：東京都 年齢：50 歳  
 血液型：AB 型 趣味：カメラ  
 経歴：清水建設株式会社  
 →東京大学 大学院工学系研究科社会基盤学専攻 助手  
 →国土交通省 国土技術政策総合研究所 環境研究部緑化生態研究室 研究官  
 →東京大学 大学院工学系研究科 都市持続再生研究センター 特任准教授  
 →法政大学 デザイン工学部都市環境デザイン工学科 教授

座右の銘：継続は力なり。言語化せよ。  
 最近の悩み：COVID-19 のため美しい風景を見に行けないこと。  
 好きな場所：川の中

### 福井先生へ Q&A

#### 景観研が大事にしていることは？

現地に行ってその場を感じることで、多くの人と会って話を聞いたり議論したりすること、学内外のプロジェクトやイベントに積極的に参加すること、それを通じて学生が成長することを大事にしています。

#### どんな研究をしていますか？

都市や地方の空間・歴史などについて、大学だからこそできる「大切なことは何か」「何が問題か」を浮き彫りにする研究を目指しています。一度そういう考え方を経験すれば将来迷わないと思うからです。詳しくは卒論リストをどうぞ。

#### 先生とはどう接すればいいの？

学生はもう大人だし、数年して社会に出れば対等な関係だと思っています。なので身内だけのときは「先生」と呼ばせません。それから卒業後も研究室との関係が続くのが理想です。

#### 研究って厳しいんですか？

研究には決められたスタイルがあって、それに従って論理的に作らなければならないので、みんなが思っているよりは厳しいと思います。

#### 研究のほかにどんな活動をしていますか？

学識経験者・専門家として、公共事業のデザインアドバイザーや、景観や都市計画に関する自治体の委員会委員として計画や設計の方針決定に携わります。学会や研究会などで他の研究者と今後の社会・都市のあり方について議論します。

#### 景観研に入りたいのですが何をしとけばいいですか？

いろいろな場所で多くのものを見て、そこで感じたことを説明できるようにしてください。また本や映画など、作り手が時間をかけて作っているものを見聞きしてください。幅広い興味があると良いと思います。

#### 学部で就職しようと思うんですが大学院に進学の方がいいですか？

進学の方がいいです。理系の大学生活は研究室配属後が本番でそれまでは助走にすぎません。3年秋からの1年半では伸びる人も伸びません。毎年卒業間際に「進学すればよかった」という人が出ますよ。

#### 3年生へのひとこと

20歳前後で経験したことや考えたことが充実していたかは、その後の人生に大きな影響を残すと思います。一緒にいろいろ見たり議論したりデザインや計画を考える体験をしましょう。

#### 学生時代の思い出は？

京都・奈良の研究室合宿、学会発表後の地方視察。美しい景観に魅了されるとともに自分が何にも知らないことを痛感した。

#### 今のお気に入りのモノは？

卒業生がくれたコーヒーミルとマグカップ。COVID-19 で家で作業する時間が増えたので一息つくときの大事なアイテムです。

# 景観研の大学院

## 大学院ってどんなところなの？

現在、景観研には修士9名が在籍しており、デザイン工学部の他研究室や他大学から来た人もいます。そんな景観研の大学院はどんなところなのか、ご紹介します。



研究室は新見附校舎の4Fにあります

### 景観研の大学院は何をする？



大学院生の活動は、授業や修士論文だけではなくありません。景観研では、**EToS や外濠市民塾など多様な対外活動、TAのバイト、仲間や後輩との意見交**

**換、まちあるきの実施など様々な活動**をしています。授業以外の時間でもこれらに積極的に携わることで、修士の2年間を実りあるものにできます。

### なぜ大学院に進学する？



先輩方のお話を聞いてると、大学院の魅力として左図の5つの要素がよく挙げられます。**授業ばかりの学部4年間では、これらの能力は十分に身に付きません。**大学院ではその枠を超えた様々な活動がメインになるため、幅広い人脈、論理的な思考能力、自ら活動に飛び込むという主体性、あらゆるデザインを見て・考えて・作り出す能力などが、より身に付きます。

これらは就活やその後の社会人としての活動にも役立ちます。皆さんも大学院進学を検討してはいかがでしょうか。

### 大学院に入ろう！

学費	年間 970,000 円 学部より約 4 割安い！	受験方式	(1) 一般入学制度 (2) 学内推薦入学制度 (3) 学内特別推薦制度
奨学金	日本学生支援機構奨学金、法政大学独自の奨学金 (法政大学 100 周年記念大学院修士課程奨学金：年額 20 万円)、学外奨学金 など	成績上位 1/2 以上 口述試験のみ！	成績上位 1/4 以上 試験なし！

# メンバー紹介

## 景観研究室所属の先生方と学生たち

景観研には2020年7月現在、**大学院生9名・学部生9名、計18名**の学生が所属しており、福井先生を始めとする3名の先生方のご指導のもと、日々研究活動に励んでいます。研究テーマは各々によって異なるためやることは一人ひとり違いますが、皆で楽しく協力し合いながら取り組んでいます！

### 景観研究室の先生方

**教授**

**福井恒明**  
福井さん

出身地：東京都  
血液型：AB型  
研究テーマ：街並みと地区イメージ、土木景観史など

法政景観研の生みの親。土木景観分野ではその名を轟かす超有名人。絶えず実務に追われて忙しい人だが学生との時間を大切にしている。

▶ **今年の目標・意気込み**  
学生に負けたくないくらい成長して成果を出す。

**EA (教育技術嘱託)**

**荻原知子**  
おぎさん

出身地：群馬県  
血液型：A型  
研究テーマ：居場所論、空間の性質・価値観変遷など

社会人として働きながら東大博士課程に在籍する研究者。福井教授もリスペクトするほどの知識量を持つ卒論生の強い味方。

▶ **今年の目標・意気込み**  
論文を少しは書くこと。

**東京大助教**

**福島秀哉**  
福島先生

出身地：岩手県  
血液型：A型  
研究テーマ：被災地復興事業での地域特性継承など

福井教授の長期出張に合わせて東大景観研からお越し頂いたピンチヒッター。今年度に限って論文のご指導を頂きます。

▶ **今年の目標・意気込み**  
法政景観研の学生一人一人に刺激を与えたい。

### 大学院生 (修士1・2年)

**修士2年**

**阿部遼磨**  
あべちゃん

出身地：茨城県  
血液型：B型  
研究テーマ：水害常襲地における都市計画のあり方

景観研イチ頼りになるアツい男。一方、そばにいと作業が進まなくなるという。

▶ **今年の目標・意気込み**  
学業もその他も後悔の無い様動します。

**修士2年**

**田邊喬太**  
きよーた

出身地：埼玉県  
血液型：O型  
研究テーマ：大野美代子の橋梁デザインの特徴

熱狂的な浦和レッズサポで、ロックフェスが大好き。

▶ **今年の目標・意気込み**  
全力で研究。後悔しない行動をとる。

**修士2年**

**堀越義人**  
よちこ

出身地：栃木県  
血液型：AB型  
研究テーマ：河川事業の歴史と変遷

ヒトハナスノガスキ

▶ **今年の目標・意気込み**  
なんでもがんばる。

**修士2年**

**増田政弘**  
まつっー、まさ

出身地：千葉県  
血液型：B型  
研究テーマ：都市における銅像の設置意義と意味論

映画鑑賞と旅行が趣味。周りにはよくめんどくさがり屋だと言われる。

▶ **今年の目標・意気込み**  
学生だからこそできる事に挑戦し修了する！

**修士1年**

**相澤航平**  
ざわ

出身地：宮城県  
血液型：B型  
研究テーマ：「景観」という言葉の概念変化

超絶ヒトミシリの草食系男子。Mr.Childrenの話をするとか仲良くなれるらしい。

▶ **今年の目標・意気込み**  
47都道府県制覇。M1からざわって呼ばれる。

**修士1年**

**江面優大**  
えつ

出身地：東京都  
血液型：B型  
研究テーマ：商業施設における人々の居場所的利用

「書を捨て、街へ出よう」と言われる本の虫。景観研所蔵の図書を知り尽くす個性派。

▶ **今年の目標・意気込み**  
外に目を向け、興味を持つ努力をする。

**修士1年**

**加計幸陽**  
こーよー、かけっち

出身地：千葉県  
血液型：A型  
研究テーマ：商店街衰退と街並みの印象評価 VR実験

道路と橋梁が大好きで、鑑賞して写真に収めるのが趣味。特技はカホンの演奏。

▶ **今年の目標・意気込み**  
どんな人にも話しかけられる勇気を。

**修士1年**

**金井凌介**  
りょうすけ、くまちゃん

出身地：東京都  
血液型：O型  
研究テーマ：港町油津の歴史のまちの系譜調査

野球観戦やいろんな所に行くことが好き。とにかく多趣味。

▶ **今年の目標・意気込み**  
とにかく馴染む。横浜優勝。

**修士1年**

**藤田景**  
けいちゃん

出身地：千葉県  
血液型：O型  
研究テーマ：OMEKAによる地域史料アーカイブ化

できれば家から出たくない極度なインドア。まちあるきは楽しい。

▶ **今年の目標・意気込み**  
言語化！諦めずに話す。ストレス溜めすぎない。

### 学部生 (4年生)

**学部4年**

**池谷謙吾**  
けんご

出身地：静岡県  
血液型：B型  
研究テーマ：重要文化的景観における生業の実態

静岡出身の彼、市ヶ谷の文教堂に(本の)出会いを求めて、今日も行く。

▶ **今年の目標・意気込み**  
目指せ！「見た目は細身、脱いだらマッチョ」。

**学部4年**

**風間七海**  
ななみ

出身地：神奈川県  
血液型：O型  
研究テーマ：復興事業における地域特性継承

知的とパッションを兼ね備えた横浜ガール。人当たりの良さはピカイチ。

▶ **今年の目標・意気込み**  
遊びも卒論も悔いのない1年にします。

**学部4年**

**齋藤浩志郎**  
こうしろう

出身地：新潟県  
血液型：O型  
研究テーマ：新潟の湯・潟湖の環境と社会経済の関係

景観研の中で1番鉄道好きアンド細かい作業が得意な男。

▶ **今年の目標・意気込み**  
読む活字数例年比50倍増。東北復興地へ行く。

**学部4年**

**志村遥奈**  
しむはる

出身地：神奈川県  
血液型：A型  
研究テーマ：江戸・東京の歴史研究と地図表現

ジャニーズの専門家。推しを語り出したら止まらない。

▶ **今年の目標・意気込み**  
研究と推しごとの両立！人との繋がりを大切に。

**学部4年**

**高柳蓮**  
れん

出身地：埼玉県  
血液型：O型  
研究テーマ：都市内橋梁の橋詰空間の利用状況変遷

コーヒーのことならおまかせあれ！優しい溢れるスタバボーイ。

▶ **今年の目標・意気込み**  
早起早起の徹底。

**学部4年**

**東原央将**  
つか

出身地：埼玉県  
血液型：O型  
研究テーマ：「みなとまちづくり」の計画論と実態把握

旅とギターを愛するロマン派。そのおっとりな雰囲気でも周囲を魅了する。

▶ **今年の目標・意気込み**  
自信を持って生きる。

**学部4年**

**萩原隆太**  
はぎ

出身地：東京都  
血液型：AB型  
研究テーマ：水害被災地の発展史と都市計画

演劇好きで生粋のCityboy。最近料理を始めました。

▶ **今年の目標・意気込み**  
悩みながらも「一步一步」成長していきたいな。

**学部4年**

**花嶋佑介**  
はな

出身地：東京都  
血液型：AB型  
研究テーマ：都市内の広告物や看板の印象 VR 評価

サッカー好きで景観研でもDFの役割を果たす。趣味は映画鑑賞！

▶ **今年の目標・意気込み**  
継続的に研究を続ける。

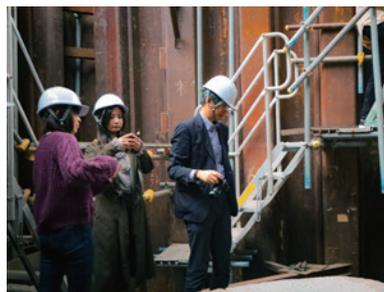
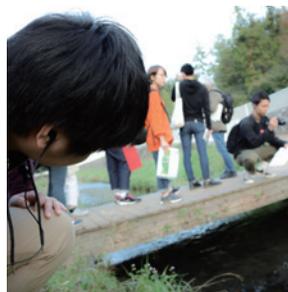
**学部4年**

**原田真央**  
まお

出身地：千葉県  
血液型：B型  
研究テーマ：群衆の居場所論・空間提供のされ方

太陽を愛する日本男児。彼はいろんな意味でアツい。そしてゼミ長。

▶ **今年の目標・意気込み**  
「小さな勇気」で人生を切り開く。



Hosei University

# 景観研究室 2020



法政大学 景観研究室  
公式ウェブサイト

<https://fukuilab.wordpress.com/>



法政大学 景観研究室  
Facebook アカウント

<https://www.facebook.com/hoseikeikan/>

景観研の学生から  
情報発信中!

研究室紹介パンフレット  
**景観研究室 2020**

2020年7月発行

編集者 2020年度景観研修士1年  
相澤航平、江面優大  
加計幸陽、金井凌介  
藤田景